



本社外観

- 本社所在地：岡山県岡山市北区
- 事業概要：醸造機械/食品機械バイオ関連機器等の設計・開発・製造・販売・据付及びプラントエンジニアリング
- 常時使用する従業員：158名（2025年6月9日時点）
- 現在の売上高：54.7億円（2024年12月期）
- 法人番号：9260001005897
- Web：https://www.fujiwara-jp.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
社長
藤原 恵子



代表取締役
副社長
藤原 加奈

醸造を原点とし、技術と感性を高め、 世界中の人々がともに喜び合える感動に満ちた社会を実現する

フジワラテクノアートは、世界がバイオものづくりへと大きく舵を切る今、日本の醸造産業を支えてきた技術と90年超の実践知を武器に、国内外でバイオものづくりの新たな市場や産業の共創に挑戦します。社員の誇りを育み、喜びと感動の価値提供を通じて心豊かな循環型社会の実現に貢献します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2030年の売上高100億円達成に向け、2050年ビジョン「世界で【微生物インダストリー】を共創」のもと、微生物のチカラを高度に利用するものづくりを多様なパートナーと共創し、新たな市場や産業を創出する。

課題

- ・バイオものづくりのバリューチェーンの上流から下流・新たな分野に事業範囲を拡大する
- ・フルオーダーメイド型ものづくり体制（設備・人員）の強化
- ・新市場、新産業創出に向けた共創基盤の拡張と事業化力の強化
- ・人材と知財を軸とした競争優位の確立

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・ バイオプロセスの開発～事業化までを支援する「微生物インダストリープラットフォーム」の運用
- ・ 共創による新素材開発・資源高付加価値化を通じた市場・産業の創出
- ・ バイオものづくりの社会実装を担う中核的ハブ企業としての機能強化
- ・ 専門人材の増員、社内外のコミュニケーションを強化するための設備増強

実施体制

- ・ 事業全体の推進は株式会社フジワラテクノアートが担い、研究開発・製造・販路開拓といった機能別の外部パートナーと連携する。
- ・ 共同研究・事業開発においては、既存の産学連携の実績を基盤に、新たな研究機関や公的支援機関との連携も視野に入れ、産学官による協働体制を一層強化する。
- ・ 製造協力体制として、約500社の協力企業ネットワークを活用し、多様なニーズに柔軟に対応する体制を構築する。

自由記載（例：売上高100億円実現に向けた具体的措置）

- ・ バイオプロセスの開発からスケールアップ、事業化まで、バイオモノづくりを包括的に支援する「微生物インダストリープラットフォーム」を構築。
- ・ 本プラットフォームを未利用資源の高付加価値化や新素材開発など、顧客と共に新たな市場を生み出す基盤とし、バイオものづくりの社会実装を支えるハブ企業として、新たな市場や産業の創出の中核的な役割を担う。

- ・ 国内外の醸造食品事業者を始め、その他の食品業界や飼料業界、エネルギー業界、バイオ素材業界向けに新たに開発したバイオプロセスの提供や生産機械の販売およびプラント 建築事業を展開する。
- ・ さらに、微生物培養の受託事業や開発したバイオプロセスライセンスによるロイヤリティー収入も獲得し、安定的な収益源とする。

